



# -Sensual:Girle-







モットすごいことされたり、とかさ？



君みたいな小さな子が一人で乗っていると危ないよお？

下をこんなに濡らしておいて声を我慢しちゃって可愛いねえ





ああ…射精してしまった…  
どうすればいいんだ…

ふ…あ…  
こんなに一杯…  
射精しましたわ

私の痴態を見て本当は  
興奮していたんですわね



私の方ももう我慢できないの

知らない女の子に射精キめて、  
これで貴方もさっさきの男と  
同罪ですわね

お兄さんがイイトコロで邪魔  
するからいけないんですわ

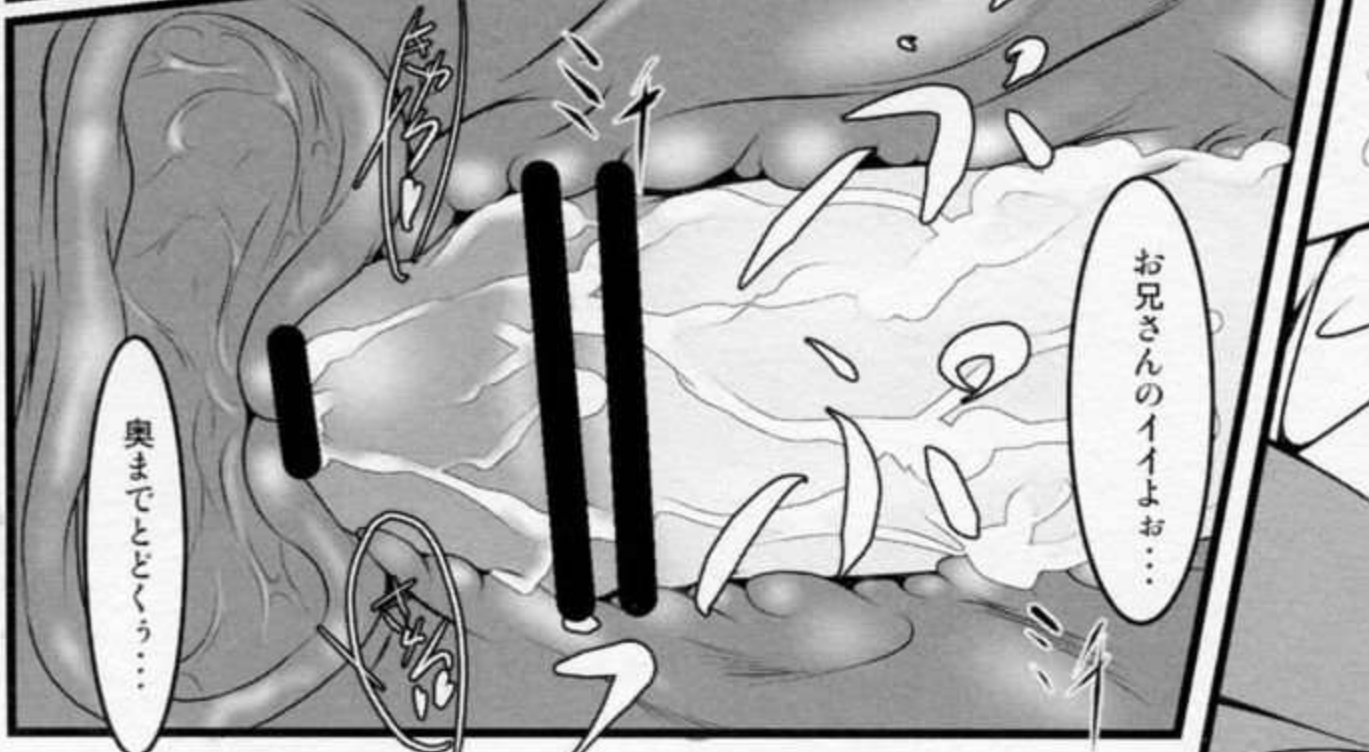


ふぁあぁあ

なっ!?!  
馬鹿な事はやめ...うああっ



だから、お兄さんに責任を  
とってもらうかな



お兄さんのイイよお...

奥までとどくう...

くっ  
もうなるようになれ、だっ

あん  
便器に押し倒して...

ふふ  
攻守反転ですわね







ふう…満足出来ましたわ

じゃあ、私は帰るわね

またね、お兄さん—

…

□—あとがき—□

こんにちは、暁てとらです。

そんな訳でゆかりん本でした～。

香霖堂ゆかりんは可愛いのはけれども、衣装が鬼門ですなあ。フリル多し。。。。

もうちょい魅力を引き出してみたいところですよ。

最近ボテ腹もいいなーと思っているので、その内ボテ腹ゆかりんで本だしてみたいですね！w

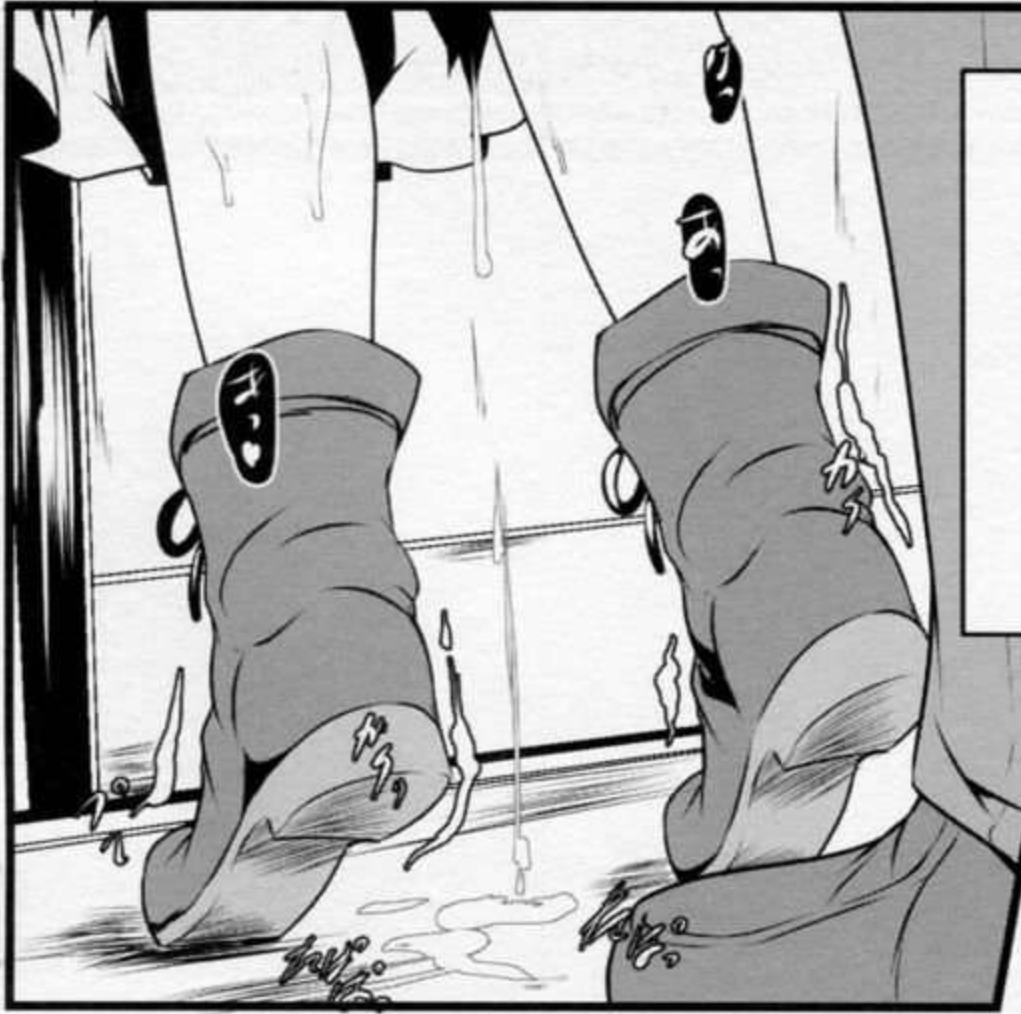
次は夏コミだと思いましたが、ゆかりんか、姫様か。。。ちょっとスケジュール次第

ですが、どちらの本が出るかと思えますー。

それでは、お付き合いいただき有り難うございました！

だが、本文の漫画はまだちょっと続くのじゃ。

(それとコピ本再録)



やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー

やがて彼女の虜になつてしまつていたー



そしてー

電車内で出会う度に少女に誘われー

おにいさん遊びましょ

弄られー



声、どこまで我慢出来るかしら？

もっと動いてお兄さんも鳴かせてあげる

穴が締まってーッ



本を読むフリをして痴漢セックスしちゃうだなんて

お兄さんも手馴れてきちやったわね

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



いつかバレそうて怖い——

あ、でもこの前——

あはは、マジで！  
ありえないってw

声も何かあ聞こえるしや  
アヤシイコトしてるんじや  
ないかしらw

うん、するねー？  
なんの匂いだろ

へえ、  
なんか変な臭いしない？

地上の民って  
ほんと穢らしいのね

ああ…  
いいです…

くあつ

私に相手をして欲しい為に  
この屋敷まで忍び込んで  
くるなんて

ぐ…  
ああっ!!  
ひ、姫様…

-姫様の足遊び-

しかも足で踏んでほしい、  
なんてね

ここにどれだけ  
溜め込んでるの!?

くううっ!!

はあ…

はあ

まあ、いいわ

暇潰しに付き合っ  
てあげる

飽きるまで、ね…

ほらほら  
足で踏まれたかった  
んでしよう？

もう射精そうなの？  
なんて堪え性のない  
ちんぼなのかしら

あははっ！  
すごい勢い…

足で踏んでるだけなのに  
出ちゃうなんて…  
なんて穢らわしいの…

だらしない声を上げて  
まるで豚ね

豚なら豚らしく

むぐっ!?



一人で満足してないで私を愉しませなさい

はい...

はっ...くっ!

い、いいわそこよ...

んっ

下船な豚の癖に  
お似合いの舌使いね

ねちっこい...うっ  
わ...あんっ!

は...あ

もっと...

もっとよー!

ひんっ

あなっ...たもおっ...

あ...  
奥...くる...

あっあっ...

いんぎなさんっ!

くあ!  
髪でツツ!?



い、いっつ!

あ...は...

は...

くろう!!  
射精るううツ!!



まだまだいけるわよ...ね。

豚くせに頑張ったじゃない

は...ふう...

は...あ...

はあ...

はあ...





■ S e n s u a l : G i r l e ■

2 0 1 3 年 0 5 月 2 6 日 発 行

著者

暁 て と ら

発行

Lagrangian-POINT (ラ グ ラ ン ジ ュ ポ イ ン ト)

印刷

ス ズ ト ウ シ ャ ド ウ

HP

<http://lagpoint.sakura.ne.jp/>

e-mail

[tetora@lagpoint.sakura.ne.jp](mailto:tetora@lagpoint.sakura.ne.jp)

補足事項

18歳以下購入閲覧禁止



Lagrangian-Point